6－13　沖縄地方の地殻変動

Crustal Movements in the Okinawa District

国　土　地　理　院

Geographical Survey Institute

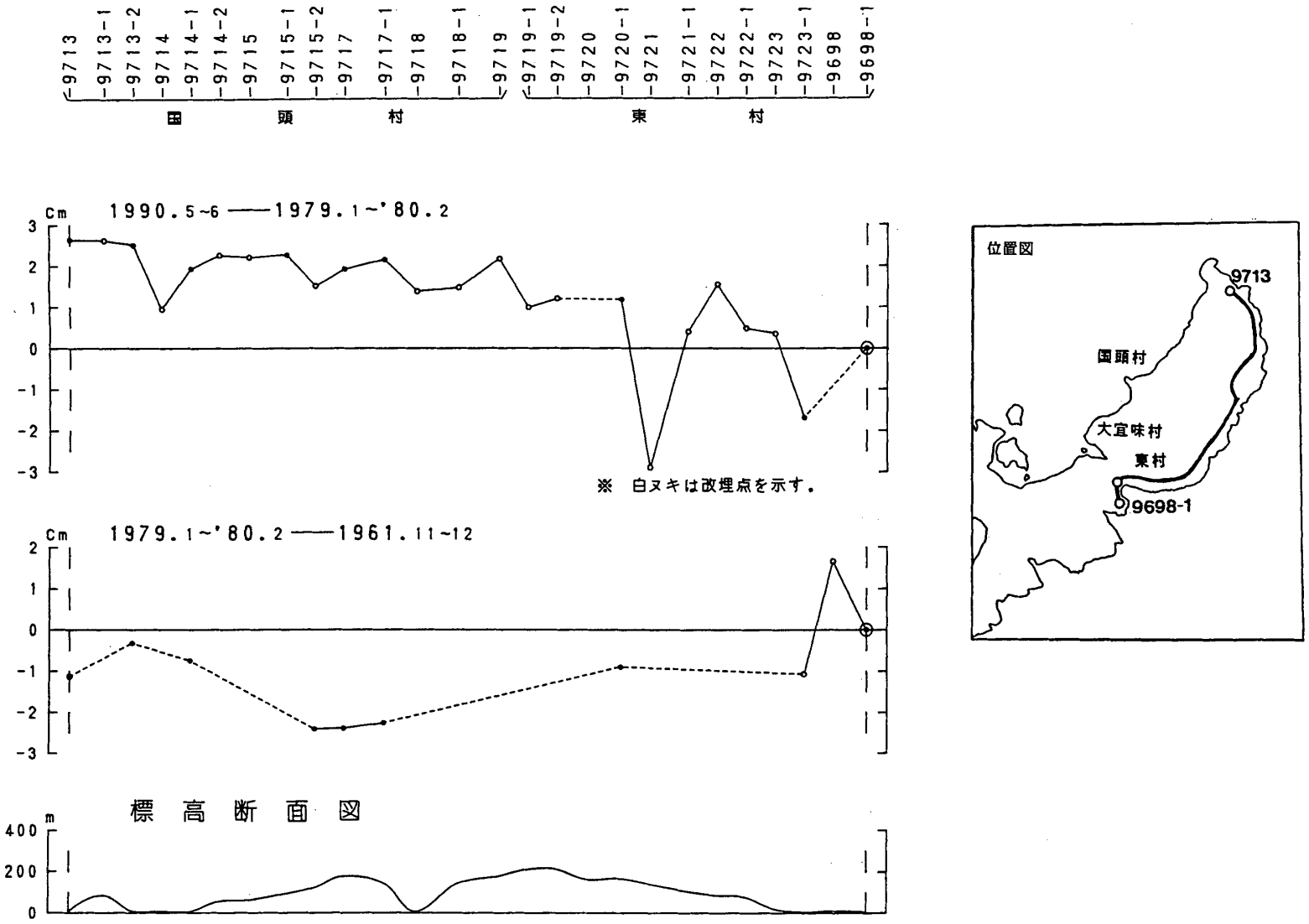
第１図は国頭村～東村間の水準測量の結果である。前回の地震予知連絡会会報第24巻の報告における1974～80年と1959～62年の水準測量結果の比較では，沖縄本島の北部が沈降傾向にあったが，今回の結果では逆の傾向が見られる。

第２図は，八重山地方における精密変歪測量結果である。有意な変動は見られない。

参　考　文　献

1)　国土地理院：沖縄島の上下変動，連絡会報，**24**（1980），236-240.

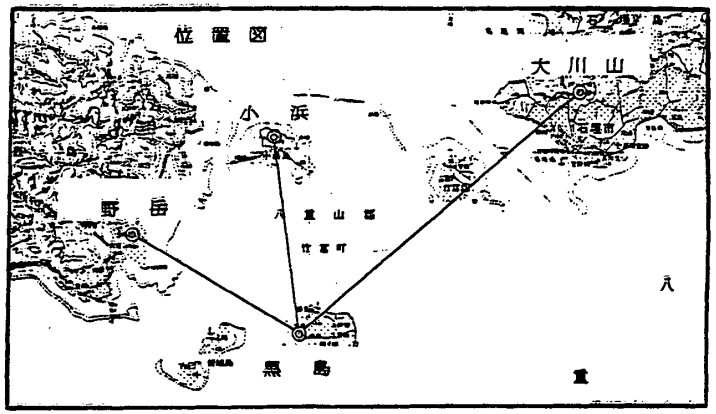
2)　国土地理院：沖縄地方の地殻変動，連絡会報，**37**（1987），345-347.

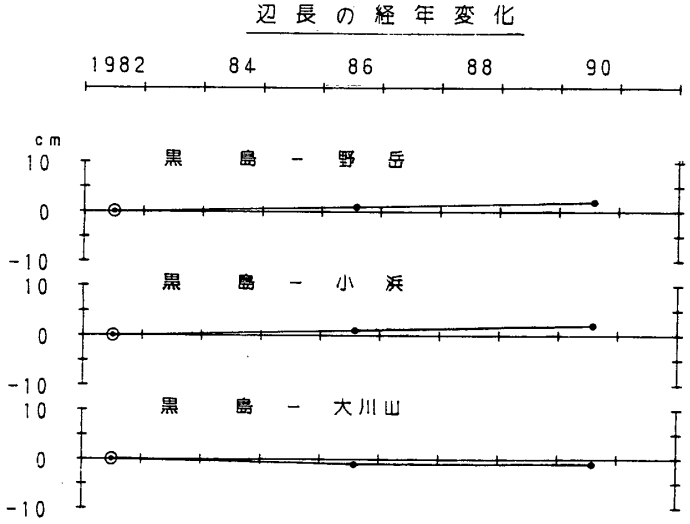


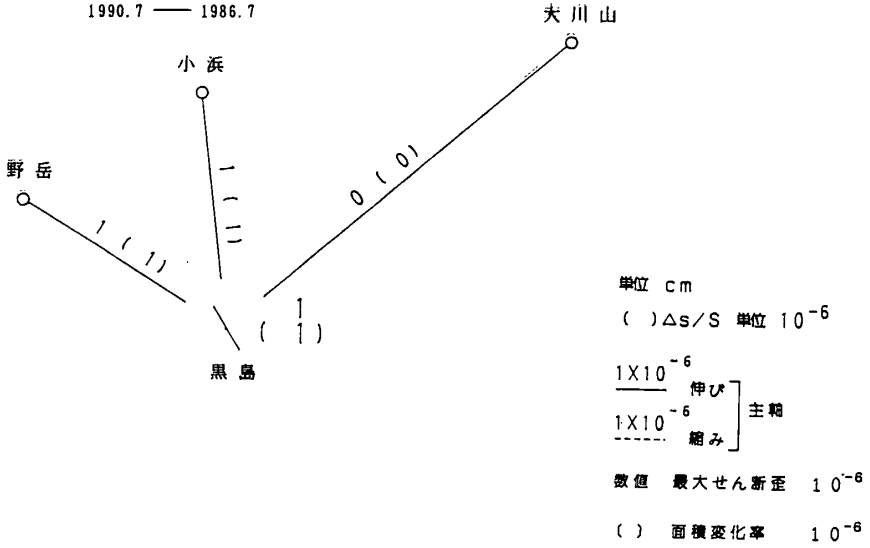
第1図　国頭村～東村間の上下変動

Fig. 1　Level changes along the route from Kunigamison to Higashison.

測定年 / 区間	1982.06	86.07	90.07
黒島 — 野岳	11992.61 m	.62 m	.63 m
黒島 — 小浜	12249.77	.78	.79
黒島 — 大川山	22769.69	.68	.68







第2図　八重山精密変歪測量結果

Fig. 2 Results of precise distance measurements at the Yaeyama radial baselines.